

広報

みまた

No.390
平成15年2月1日

2003
2



的をめがけて!

1月12日、消防出初式で町内11の保育所園児による「幼年消防クラブ」が、かわいらしい発水を披露。この後、みんなで声をそろえ「火あそびはぜつたいにしません」と防火を誓った。

(7頁に関連記事)。

特集一

多世代交流センター「温泉館」建設を取りやめます 2
1800人アンケートを実施、その結果と見直しの背景

みんなで考えよう「市町村合併」vol.2 4
1月21日「北諸地域任意合併協議会」が発足

まちの話題 6
成人式、ヤマメの放流ほか

子どもたちの声 No.2 10
意見発表者

20歳の決意 12
「常に頂点を求めて」黒木裕介さん

お知らせ 13
文化会館・図書館・健康・福祉ほか

ヴァイオリンとギターデュオコンサートほか 18
~文化会館自主文化事業~

「平成17年3月」とは?

現在、国では、少子高齢社会の進展、国や地方の財政悪化などの問題解決に着手すべきである。

との問題解決法に市町村合併が有効な方策と位置付け、全国の市町村で合併問題に関する議論を進めています。合併による問題解決法には、合併前10年間は合併前の普通交付税（国の所得税や酒税等）、地方自治体の

合併問題では「平成17年3月が期限」という言葉がよく使われます。これは「市町村の合併の特例に関する法律」(以下、特例法)が17年3月までの限額立法であること、つまり特例法が

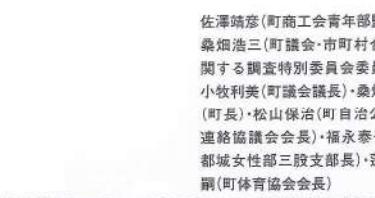
「平成17年3月」という特例法の期限は、一般に22ヵ月が必
要とされる合併に至る期間を考慮して定められたもので、
期限が注目される理由には、特例法で合併した市町村への優
先くなることを意味しています。

1月2日「北諸地域任意合併協議会」が発足

Vol. 2

日常生活圏の拡大や少子高齢化を背景に、市町村合併問題についての議論が求められています。

佐澤靖彦(町商工会青年部監事)・
桑畠浩三(町議会・市町村合併に
関する調査特別委員会委員長)・
小牧利美(町議会議長)・桑畠和男
(町長)・松山保治(町自治公民館
連絡協議会会长)・福永泰子(JA
都城女性部三販支部長)・蓬原正
嗣(町体育协会会长)



	北諸地域任意合併協議会および一般的な合併の流れ
年月	実施事項
平成15年1月21日	
↑約 6 カ 月 ・ 6 回 ↓ 約 2 カ 月 ↑	「北諸地域任意合併協議会」の設置 協議項目 ①合併・非合併の場合の財政シミュレーション ②合併協議項目の現況調査、調整案検討 ③各市町村の現況課題の抽出、地域将来構想の検討 ④合併の枠組みの検討
「北諸地域任意合併協議会」協議結果の 最終取りまとめおよび住民説明会	
「法定合併協議会」に移行する場合の住民説明会	
《合併しない場合は、この時点で終わりとなりますが、合併する場合は、一般的に以下のように進むと思われます》	
平成15年9月	「法定合併協議会」の設置を市町村議会で議決
平成15年10月	「法定合併協議会」の設置 ①合併協定項目の協議 ②市町村建設計画の作成 合併協定書調印
平成16年9月	構成市町村で合併決議、宮崎県知事に合併申請
平成16年12月	県議会の議決、知事の決定、総務大臣告示
平成17年3月	合併施行

④ 合併の枠組みの検討
5町の枠組み他の枠組みを問わず、合併した場合しなかつた場合、それぞれの各町の将来像の具体的・現実的な検討

⑤ 住民への情報提供
合併に関する情報を皆さんに提供するため、協議会のホームページや広報紙などを通じた広報広聴活動

法定協議会とは?
一般的な流れ

■ 企画調査課企画調整係
◆ 郵便
〒 889-1995
三股町五本松1番地1
◇ FAX 52-4944
◇ エメール
planning@town.mimata.miyazaki.jp

将来に予想される各町の財政状況の比較や検討

② 合併協議項目の現況調査および調整案の検討

各町の福祉事業をはじめとする各種制度、税等の負担、住民が受けられる行政サービス水準の協議

③ 各町の現況課題の抽出、地域の将来構想の検討

各町で取り組んでいる、または抱えている問題を抽出し、課題解決のために合併が有効かどうかを協議。合併した場合の新市町村のまちづくりの目標やテーマ、効果などをもとに引き続き皆さんとのご意見を

しないかを判断することになります。法定協議会とは、関係市町村の議会の議決を受けて設置されるもので、関係市町村の首長や議員、その他の職員、学識経験者などで構成されます。法定協議会では合併の是非を含め、新市町村の名称や合併期日、住民負担や行政サービス等の各種行政制度の取り扱いなど、合併に関する事項について具体的な調整を行います。これをもとに協定書への調印や関係市町村議会の議決などを経て、新市町村が誕生することになります。

え合わせると、現在、議論が本格化していることの要因も、あると言えるのです。

これまでの動き

一 平成13年7月から15年1月

三股町では13年7月、「北諸県郡合併問題研究会」を、同11月には「都城市北諸県郡合併問題研究会」を組織し合併効果などを検討しました。その結果、都城市とは合併に対する認識が異なることなどから、14年9月に北諸5町による「北諸5町の将来を考える協議会」の設置に合意しました。

長私案が提出されました（広報
みまた1月号特集記事参照）。
この私案は、特例法失効後、基
礎的自治体の再編成のあり方と
して、「合併しなかった一定人
口規模未満の市町村の組織を簡
素化し窓口サービス等のみを主
とした団体（特例町村）に移行
させたり、他自治体へ編入させ
たりする」としています。
こうした動きを受け、町では
11月から12月にかけて、皆さん
の意見を聞くことを目的に9カ
所で「市町村合併に関する地区
別座談会」を開催しました。
座談会や町議会での意見など
協議することになります。
つまり任意協議会とは、法定
協議会が設置される前に、関係
する市町村の首長や議会、住民
の代表などがお互いに議論を重
ね、合併の必要性や将来の構想
を検討するために設けられる場
ということになります。具体的
な目的は、合併・非合併それぞ
れの場合を具体的かつ現実的に
調査・検討し、住民にその情報
を提供することですから、任意
協議会の設置が直ちに合併に結
びつくという性質のものではあ
りません。

このような任意協議会は1月

miyazaki.jp

④ 合併の枠組みの検討

5町の枠組み他の枠組みを問わず、合併した場合しなかつた場合、それぞれの各町の将来像の具体的、現実的な検討

⑤ 住民への情報提供

合併に関する情報を皆さにんに提供するため、協議会のホームページや広報紙などを通じて広報広聴活動

将来に予想される各町の財政状況の比較や検討
② 合併協議項目の現況調査および調整案の検討
各町の福祉事業をはじめとする各種制度、税等の負担・住民が受けられる行政サービス水準の協議
③ 各町の現況課題の抽出、地域の将来構想の検討

をもとに、町では市町村合併問題に対し財政シミュレーション（試算）などの具体的な調査、検討が必要であると判断し、12月25日に北諸県郡5町による「北諸県地域任意合併協議会」の設置に合意。そして1月21日北諸県地域任意合併協議会が発足することとなつたのです。

任意合併協議会とは？

一般的に、市町村が合併問題を協議する場合、首長間の合意で設置できる、任意の合併協議会（以下、任意協議会）を経て合併する場合、関係市町村議会での議決による、地方自治法おとくび特例法に基づく合併協議会（以下、去勢協議会）を設置

市町村数 8,399、法定協議会は 181（同 737）設置されていて、延べ 1576 の市町村が任意または法定の協議会で市町村合併問題に取り組んでいるということになります。

県内では東児湯地域（高鍋町・木城町・川南町・都農町）、東臼杵南部地域（西郷村・南郷村・北郷村・諸塙村・椎葉村）の 2 つの地域で任意協議会が設置されていて、1 月中には 6 つの地域（構成市町村数は延べ 21 団体）で任意協議会が設置される予定です。（1 月 21 日現在）

386人、大人の仲間入り

15年成人式が、1月5日、館で開かれました。今年の

平成15年成人式が、1月5日、文化会館で開かれました。今年の新成人者は383人（男生194

みぬいてこそ物にも代えがたい喜びと充実感を手にできます」と「挑戦と達成」の大切さを説き、新成人は真剣な表情で耳を傾けていました。

大きくなれよ！



読みあた ⑥



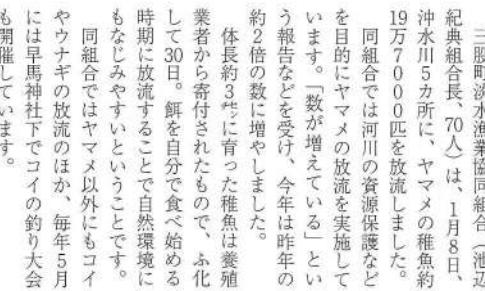
代表2人に成人証書が手渡されました



会場は華やかな雰囲気



再会を喜ぶ新成人たち



新春懇談会



消防車両による町内パレード



出初式点検1位、第5部



年始恒例の新春懇談会は、1月10日、議員や自治公民館長、民主団体の代表など約100人が参加し、閉かれました。

桑畑町長は「地方分権や合併問題などに町民の皆さまと共に取り組み、活力にあふれ心あたたまる

〔町長表彰〕（幹部）朝倉勝昭
（一般団員）宮田広海、政野誠、竹内正美、政野和彦、和田一則、黒木明郁、橋木吉秀、米村勝男、岡林栄三郎、兒玉道郎、今村利昭、原口一子、（一般協力者）高山京子
（15年以上勤続団員の家族）出水純子（＝第1部部長夫人）、朝倉より子（＝第5部部長夫人）、川上章子（ラッパ隊隊長夫人）
〔消防庁長官表彰〕（退職報償受賞）丸山浩一郎（＝前機動本部部長）、出水勝巳（＝前機動本部部副部長）、中野順一（＝前第3部班長）
〔団長表彰〕（一般団員）坂屋正一、原田一成、久保安郎、福田博昭、下村彰洋、園田英一、溝口則広、八重尾雅輝、鍋倉祐三、内村介良、坂元博、下沖博秋、坂元智紀
〔都城地区農業共済組合長表彰〕第7部、第5部、第4部

年始恒例の新春懇談会は、1月10日、議員や自治公民館長、民主団体の代表など約100人が参加し、開かれました。桑畠町長は「地方分権や合併問題などに町民の皆さまと共に取り組み、活力にあふれ心あたたまる住みよいまちづくりを今後も進みたい」と年頭の抱負を述べました。続いて、心理学者加藤浩一さんが「いいことを考えると、いいことが起こる」と題し記念講演。ナーリンピック選手がイメージトレーニングで好成績を挙げていることを例に、夢を叶える具体的的なヒントを分かりやすく解説、「夢を持ちましょう」と語り掛けました。新春にふさわしい話題と楽しい評議により口に、出席者は「夢をもつ素時雨らしさ」を再認識した様子でした。

■三股町役場
〒889-1995 三股町五本松1-1

☎52-1111(代表) FAX52-4944

たばこは町内で買いましょう

■臨時職員募集

町臨時職員の登録者を募集します

平成15年度において役場で雇用する臨時職員（パート等）の登録者を次のとおり募集します。

応募される方は、市販の履歴書に必要事項を記入の上、総務課人事係まで提出してください。

※新規で募集することとなりますので、すでに履歴書を提出している方も、再度提出してください。

※登録の状況次第では、採用されない場合がありますので念のため申し添えます。

■提出期限 2月28日（金）
■提出場所 総務課人事係（役場2階）

■募集内容

職種一

①一般事務、医療事務、看護師等行政事務に関する職種
②公園・一般施設物処分場等の施設管理に関する職種

年齢等

18歳以上（ただし、学生は不可）

勤務条件等

雇用期間

おおむね6ヶ月以内、または1年を超えない期間

勤務時間

月曜から金曜までの午前10時から午後4時まで（5時間）、または午前8時30分から午後5時まで（8時間以内）

問い合わせ

総務課人事係

☎52-1111（内線222）

町議会議員選挙

三股町議会議員選挙は4月27日

投票日

4月27日（日）

投票時間

午前7時～午後8時

投票できる人

投票日までに満20歳以上の人が、公示日前日の3カ月前までに転入届を

■預金保護

当座預金、普通預金、別段預金については、
平成17年3月末まで、引き続き全額保護されます

○定期預金については、これまで同様、

預金者1人あたり一金融機関ごとに、元本1,000万円までとその利息が保護されます。

○平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることになります。

※預金保険制度、農水産業協同組合貯金保険制度ともに同様の取り扱いがなされます。

預金保護の姿	平成14年4月～平成17年3月	平成17年4月～
預金保護の対象商品	当座預金、普通預金、別段預金	全額保護
	定期預金、定期預金、貯蓄預金、通知預金、元本補てん契約のある金銭信託（ビッグなどの貸付信託を含みます）、金融債（保護預かり専用商品以外のもの）など（※1）	合算して元本1,000万円までとその利息等（※3）を保護 1,000万円を超える部分は、破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われます（一部カットされることがあります）。

対象外商品	預金保護の対象外
	破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われます（一部カットされることがあります）。

※1)このほか、納税準備預金、掛金、預金保険の対象預金を用いた積立・財形商品が該当します。※2)決済用預金といいます。「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3つの条件を満たすものです。

※3)定期預金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配等も利息と同様に保護されます。

三股町の人口

平成15年1月1日現在

男 11,509人 出生 25人

女 12,919人 死亡 13人

計 24,428人 転入 100人

前月比 +64人 転出 48人

世帯数 8,917戸(+12戸)

茶じよけ

出し、引き続き町内に住んでいる人。

投票方法

自書式投票（自分で候補者の氏名を書き、自分で投票すること）です。
※代理投票 体が不自由などで文字が書けない人は、投票所の係員がご本人の指示に従って記入します。内容が漏れることはあります。

※点字投票 日の不自由な人は点字で投票することができます。
※郵便投票 重度の障害などの理由で「郵便投票証明書」の交付を受けている人は、郵便による投票ができます。投票日の4日前までに選舉管理委員会に届くよう投函してください。

不在者投票

投票日に投票できない人は、不在者投票ができます。その際も入場券を持参してください。印鑑は不要です。

※会場…三股町役場2階中会議室
※期間…4月22日（火）～26日（土）
※時間…午前8時30分～午後8時

病院等の施設で投票できる不在者投票の制度もあります。

投票所

対象となる地区 投票所 投票場所

山王原・仲町 第1投票所 勤労者体育センター

上米・中米・樅田・谷 第2投票所 第2地区交流プラザ

小鶴巣・寺柱・大鶴巣・高畠 第3投票所 第3地区公民館

勝岡・三原 第4投票所 第6地区公民館

炳山 第5投票所 第4地区公民館

轟木・饭屋 第6投票所 第5地区公民館

大野・大八重 第7投票所 大野集落センター

蓼池 第8投票所 蓼池児童館

上新・下新 第9投票所 第7地区公民館

東植木・西植木 第10投票所 第9地区公民館

田上 第11投票所 田上集落センター

前原 第12投票所 前日児童館

今市・中原・花見原 第13投票所 今市児童館

餅原 第14投票所 餅原農研修センター

東原・稗田 第15投票所 第8地区公民館

立候補者について

立候補者説明会

日時 3月24日（月）午前9時～

場所 役場4階大会議室

立候補届け出の予備審査

日時 3月28日（金）時間未定

場所 三股町選舉管理委員会事務局（役場2階中会議室）

立候補届け出の受け付け

日時 4月22日（火）午前8時から午後5時まで

場所 役場4階大会議室

違反のない明るい選挙で！

選舉運動のできる期間は、立候補の届け出を済ませてから投票日の前日までです。事前運動は違反となります。

4月22日に立候補届け出を終えてから4月26日までです。

明るい選挙推進協議会

三股町選舉管理委員会では、明るい選挙推進員を嘱託し、違反のない明るい選挙の啓発運動に取り組んでいます。

宮崎県議会議員選挙は4月13日です

問い合わせ

三股町選舉管理委員会事務局

☎52-1111（内線225）

選舉管理委員長に

細山田ヒサ子氏が就任



三股町選舉管理委員会では、園田幸吉委員長の辞職に伴い、12月24日、同委員会委員会の細山田ヒサ子氏（71・第4地区／梶山）を新しく細山田ヒサ子委員長に選任しました。

細山田氏は平成4年12月に同委員会委員に就任し、同8年12月から委員長代理を務めています。

これに伴い空席となつた同委員会委員には、上村時男氏（75・第2地区／上米）が就任しました。

任期はともに平成16年12月21日までです。

問い合わせ

三股町選舉管理委員会事務局

☎52-1111（内線225）

健康管理センター

福永樹脂株式会社

大悟病院

ご協力ありがとうございます。

愛のご寄付

町社会福祉協議会では、忌明寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成14年12月1日から

平成14年12月31日まで

寄付者 織柄 故人名 年齢 地区 金額

森 久 連 母 トキ 92 東松山 3万円

園田 サツキ 夫 清 茂 83 横山 10万円

中西 フミエ 夫 八二 83 上米 3万円

中村 宗 春 母 ヤスエ 85 田上 5万円

大重 和 弘 母 タツエ 91 下新 3万円

松山 聖 館 美由 田マツエ 88 下新 3万円

小牧 ハツ 夫 藤 雄 89 横山 5万円

有馬 邦 子 崇 42 山王原 5万円

飛松 幸 一 母 キノ 89 東松山 5万円

中尾 京 春 母 ユキコ 86 上米 3万円

指久 保 吉 父 齊 83 下新 10万円

久保 あきえ 夫 正 57 山王原 3万円

中馬 ヨシ子 子 雄 51 西松木 2万円

南畠 トシエ 夫 正 平 81 蓼池 5万円

黒田 哲 正 母 マツエ 84 東松木 2万円

愛の献血

10～12月の献血協力団体

都城東高等学校

112人

愛の献血

10～12月の献血協力団体

都城東高等学校

112人

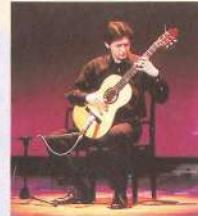
打つ!!たたく!!はじく!!

ヴァイオリン&ギター デュオコンサート

Violin&Guitarの素敵な調べを…



ヴァイオリン:石川暁(三股町在住)



ギター:愛川義夫(三股町在住)

日 時 / 2月23日(日)
13:30開場・14:00開演
会 場 / 三股町立文化会館
チケット / 好評発売中・全席自由
一般1,000円 高校生以下500円
取り扱い・問い合わせ / 三股町立文化会館
Tel0986-51-3462 Fax0986-51-3561

津軽三味線 パーカッション ジョイントコンサート



日 時 / 3月8日(土)
18:30開場・19:00開演
会 場 / 三股町立文化会館
チケット / 好評発売中・全席自由
一般1,000円 高校生以下500円
取り扱い・問い合わせ / 三股町立文化会館
Tel0986-51-3462 Fax0986-51-3561

三股町立文化会館自主文化事業



The KANKAWA Trio —Jazz Live—

日時 / 2月28日(金)19:00開演
会場 / 三股町立文化会館
チケット / 好評発売中・全席自由
一般2,000円 高校生以下1,000円
問い合わせ / 三股町立文化会館
Tel0986-51-3462 Fax0986-51-3561

世界のジャズオルガンプレイヤー「KANKAWA」が、

日本人だけのレギュラーバンド、トリオを結成。

メンバーは独自のスタイルを貫き今やKANKAWAの若きパートナー、ギタリスト和泉聰志、

20代の若き渡辺貞夫・綾戸智恵のレギュラードラマーを務め、

オーソドックスジャズから最先端ファンクまでパワーとスピードで叩きまくるドラマー、江藤良人。

3人が織り出す音楽は、カウント・ベイシー、ジミー・スミス、マイルス・デイビスら

ジャズジャイアンツの伝統を继承しつつ現代のジャズへ進化させ、オリジナリティーをもつサウンド。

現代のアメリカが忘れた熟き時代の魂を感じさせてくれるジャズでもある。

KANKAWA Profile—1954年大阪生まれ。19歳で渡米、LAでオルガンの巨匠ジミー・スミスに弟子入り、彼の元でツアーに出る。77年TV番組「11PM」のレギュラーオルガン奏者としてデビュー。85年スイング・ジャーナル誌の人気投票オルガン部門第一位、86年には第一回マウント富士ジャズ・フェスティバルに日本人として初めて山下洋介と共に出演。日本におけるNO.1オルガン・プレイヤーの地位を築く。各国の有名ジャズ・フェスティバルやブルーノートNY等に出演を重ね、これまでディビッド・サンボーン、ジョー・ヘンダーソン他、大物ミュージシャンとの共演も多数。